## 申 立 書

令和 年 月 日

中央区長様

所有者			
住	所		
F.	Þ		ÉΠ

このたび、私が**【新築・取得**】しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

	所 在 地						
	家屋番号						
2.	家屋の住居表示						
3.	入居予定年月日	令和	年	月	日		
4.	現在の家屋の処分方法						

4に係わる提出書類(該当するア、イ、ウ…に○をしてください)

現在家屋の処分方法	必 要 書 類
ア 持家を売却する場合	売買契約書等売却を証する書類
イ 持家を賃貸する場合	賃貸借契約書等賃貸借を証する書類
ウ 自己所有でない場合	社宅証明書、賃貸借契約書等自己の所有
(社宅、賃貸住宅など)	でないことを証する書類
エ 親族等が住む場合	当該親族の申立書等申請者が居住用とし
	て使用しないことを証する書類
オ 未定の場合	入居が登記の後になることを説明する書
	類

5.入居が登記の後になる理由
----------------

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。